



前進しよう・向上しよう・飛躍しよう

平成30年 第164回東信高等学校新人体育大会テニス競技 実施要項

(兼 第41回全国選抜高校テニス大会東信地区予選)

期 日 平成30年9月1日(土)～2日(日)〔予備日9/3(月)〕女子(古戦場)
平成30年9月8日(土)～9日(日)〔予備日9/10(月)〕男子(臼田総合)

会 場 女子:上田市古戦場テニスコート
男子:佐久市臼田総合運動公園庭球場

受 付 大会当日8時～8時20分(各会場)

開 会 式 大会初日 男女両会場とも8時40分予定

※大会2日目に関しては、古戦場会場は9月2日(日)施設の混雑が予想されるため、受付・集合時間を13時とします。臼田会場は8時30分より競技開始。

※ 監督連絡会:開催日の各日の受付15分後予定(各会場)

主 催 東信高等学校体育連盟

後 援 上田市教育委員会

主 管 東信高等学校体育連盟テニス専門部

大会長 田澤直人 野沢北高等学校長

競技役員 トーナメントディレクター 猿谷大和(野沢北)
レフェリー 正村真一(上田西)
アシスタントレフェリー 菊池文明(上田)、込山智史(軽井沢)
競技委員 総務 菊池文明(上田)、込山智史(軽井沢)
宮尾秀彦(佐総)、村山美耶子(染谷丘)

救護 岩下智昭(佐久長聖)、村山美耶子(染谷丘)

補助員 男子:野沢北(5名)、上田(5名)、染谷丘(2名)、佐総(2名)
女子:上田西(5名)、上田(4名)、染谷丘(3名)、軽井沢(2名)

※ 補助員は受付時間の15分前までに集合

※ 本部補助員(男子:野沢北・上田西、女子:上田西・軽井沢)

I 競技方法

(1) 団体戦（ダブルス2本、シングルス3本）

女子：リーグ戦 総当たりとし、全試合5ポイント行う。

男子：メインドロウと順位戦のトーナメント戦とする。

- ・メインドロウの決勝で勝利したチームは、今大会優勝校として県大会出場権を得る。
- ・メインドロウの決勝で敗退したチームと決勝戦に進むことができなかったチームは順位戦を行う。順位戦で勝ち進んだ上位2チームは、2位決定戦を行う。また順位戦の2位決定戦に進んだチームに順位戦3回戦、4回戦で敗れたチームは、4位5位決定戦を行い、4位のチームは県大会出場権を得る。
- ・メインドロウの初戦は、全試合5ポイントを行う。メインドロウの初戦以外、また順位戦は初戦より3ポイント決定次第、ポイント打ち切りとする。
- ・順位戦においてメインドロウと同一対戦があった場合には対戦を行わない。メインドロウの結果を優先する。

(2) 選手はシングルス、ダブルスを兼ねることはできない。

(3) シングルスの実力順位で4名～9名を登録。ダブルスは9人の中から2組を自由につくり、ランキングの和の小さい方の組をダブルスNo.1とし、大きい方の組をダブルスNo.2とする。但し、和が同一の場合は、ランキング上位の選手のいる組をダブルスNo.1とする。シングルスはどの3人が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出する。当日選手が3名以下のときは失格とする。

(4) 試合はS1, D1, S2, D2, S3の順に行う。4人又は5人登録の場合はD2, S3を不戦敗とし、6人登録の場合はS3を不戦敗とする。県大会出場権を得た場合は、県大会の受付（この大会の2日目）までに7名以上の選手を集めることが本大会の参加、並びに県大会出場の条件となる。

(5) 試合方法は、1セットマッチ（6-6でタイブレーク）。ただし、天候等の状況により変更する場合がある。本大会では、1ゲーム目と2ゲーム目の間に90秒の休憩を認める（ローカルルール）

(6) 試合球はウィルソン（エクステディエーター）とする。専門部で用意する。

(7) 審判は各校が本部の指示により行う。主審・副審で行うのを原則とするが、主審のみでも可とする。審判は、担当した試合が終了したら、すぐにスコアシートとセットボールを本部に返す。 各校登録選手は、主審・副審を行えるよう（スコアシート記入も）準備をすること。

II 表彰・上位大会

(1) 3位まで表彰状を与える。なお男女とも上位4チームが県大会への出場権を得る。

（9/22（土）～23（日）〔予備日24（月）〕松本市浅間温泉庭球場）

(2) 県大会参加料（1人1000円）は、今大会終了時に各校男女別にまとめて本部まで提出のこと。〔その際、監督・出場者（順位）の確認がある〕

III その他

(1) 受付時にボール代（男女共：8,000円）を本部まで提出すること。

(2) 服装はテニスウェアとする。（パンツは膝上のこと、ロゴ規定に注意）また、茶髪・ピアス・化粧などは禁止とし、出場停止もありうる。

(3) 監督または団体戦登録選手がベンチに入ることができる。

(4) ボールパーソンは自校の選手が出場する試合（シングルス）の時は、一人つけることを原則とする。

(5) その他、日本テニス協会のルールにしたがって行う。

(6) 体育施設使用については、使用上の注意を守ると共に、飲食等は所定の場所とし、ゴミは必ず持ちかえり、会場の美化に努めること。（途中で捨てないこと。）

(7) 前年度のこの大会の優勝校はカップを持参すること。

(8) 最大19：00まで試合を行うことがある。保護者に帰宅が遅くなる旨を連絡しておくこと。

(9) メディカルタイムアウトは採用しない。体調管理（熱中症やケガなど）には十分注意し、火急の場合には本部から救急車を呼ぶことはあるが、その他の事態は、各自、各校が対応すること。